

令和6年度 学校経営計画

江田島市立中町小学校

I ミッション

- ★児童の主体性の向上を追求し、たくましく生き抜く力を育成する。
- ★地域とともにある学校づくりを通して、ふるさとを愛し、地域社会に貢献できる人材となるための基礎を培う。

めざす子ども像：
① 仲間を大切にする子
② 体をきたえる子
③ 学び合う子
④ 挑戦する子

II ビジョン（目指す学校像）

- ★コミュニティ・スクールを活用する。

- ◆児童・教職員・地域が誇れる学校
・・・地域の核となる
- ◆明るく楽しく活気のある学校
・・・地域学校協働活動の推進による効果的な教育活動
- ◆安心・安全な学校
・・・保護者・地域に支えられ見守られる
- ◆学校運営協議会における課題・ビジョン等の情報共有と改善
・・・子どもを主語にした連携

III 現状分析

【知】進んで学び、粘り強く挑戦する力を育成するために、令和5年度までの3年間、生活科・総合的な学習の時間において、カリ・マネによる単元構想図を生かして探究的な学びをめざす授業改善を行ってきた。「主体性」と「伝え合う力」の育成に焦点を当てて研究し、「課題解決の見通しをもち、振り返りながら学習する」「自分の考えがうまく伝わるよう、資料や話の組み立てなどを工夫して発表する」ということを意識する児童は8割を超えている。

また、主体的に考え、行動する力を発揮する場として、令和5年度は、6つの各委員会が全て児童朝会を主催して実施し、自治的活動の意識が高まってきている。

令和5年度の標準学力調査の結果、全学年の国語、算数、3～6学年の理科において、目標値を上回ったのは12/16で、学力は概ね定着してきているが、国語においては、物語や説明文の内容を読み取ることに課題のある学年が多く、キーワードを含むメモを活用しながら話したり書いたりする活動を工夫する必要がある。算数においては、図形の意味や性質についての理解、図形について判断してその理由を言葉や数を用いて記述することに課題が見られる。全体的に、語彙力に課題があり、言葉を使って組み立てを考えながら、分かりやすく書いたり話したりすることに課題がある。

【徳】令和5年度のいじめ認知件数は1件であり、現在は改善している。豊かな心を育むため、異なる意見や立場を認め合う集団づくりの充実をめざし、道徳科の内容項目「相互理解、寛容」に関して「違う意見を受け入れる・尊重する」についての児童の自己評価は、肯定的な割合が88%である。また、みんなが笑顔で生活できる学校を創るために、児童委員会が主体となって実態や課題から毎月の生活目標を決め、全児童に呼びかけて取り組んでいる。

【体】心のバランスの安定のためにシグナルチェックを行い、「学校に行きたくない日がある」「不安やイライラを感じることもある」と回答する児童が減少してきた。シグナルを発信することは良いことだと捉え、一人一人と面談を実施し、丁寧に対応してきた。

また、体力・運動能力調査において、握力、投力が継続課題であり、楽しく体力を高める常時活動の充実を図ってきた。令和5年度は握力の向上が見られ、業間運動の取組の成果があるが、柔軟性や投力は依然として課題である。

令和5年度の長期欠席児童は3名、不登校児童は1名である。登校しぶりの児童もいるが、家庭との連携で改善傾向にある児童もいるので、継続して対応していく。

IV 学校教育目標

主体的に学び やさしく たくましい子どもの育成

V 目標及び取組

| 中期経営目標 | 短期経営目標 | 具体的な取組・方策 |
|-----------------------------|--------------------------------------|---|
| 主体的に考え、判断し、行動する力を育てる。 | ○進んで学び、粘り強く挑戦する力の育成 ○自治的活動の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・国語科・算数科において、見方・考え方を働かせることができる授業の工夫・改善を行う。 ・各委員会において、振り返りを生かしながら主体的な活動を充実させ、適宜評価により児童の意識を高める。 ・各委員会主催の児童朝会を行う。 |
| 豊かな人間性を培い、たくましく生き抜く力を育む。 | ○豊かな心を育む教育の充実 ○心身の健康のための取組の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・読書活動の充実を図る。 ・異なる意見や立場を認め合う集団づくりを充実させる。 ・組織的なシグナルチェックにより心の安定を図る。 ・体の柔軟性や調整力を高めるペアストレッチ等の運動、3分間走と遊具を使ったアスレチックを継続する。 |
| 地域と一緒にあって、安全・安心な学校づくりを推進する。 | ○コミュニティ・スクールの取組推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の力を活用し触れ合う活動を取り入れ、地域を愛する心を育てる。 ・学校運営協議会の組織化をもとに、課題・ビジョンの情報共有による学校づくりをすすめる、地域・保護者への発信を充実させる。 |